2023年度 日本語教育機関としての自己点検・自己評価

評価項目	適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1	左記の評価を付けた根拠(理由)	現状の課題や問題点	今後に向けた改善方策			
1 学校運営							
1) 日本語教育機関の告示基準に適合している。	4 → 4	適合している。					
2 入学者の募集							
1) 教育内容を含む最新、かつ、正確な学校情報を開示している。これらは想定する入学志願者の理解できる言語で行うよう努めている。	4 → 4	学生の多くは英語を使えるため、学内の表記の多くに英語を記載、開示しています。また、英語が理解できない学生でも現地の学校では英語を理解しているため、情報の伝達は可能と考える。	現地の学校(送出し機関)が最初に見るとされる学校ホームページの情報(写真等)が最新ででない。	学内でホームページの内容を協議・共 有し、業者との打合せを行い変更を行 う。			
2) 海外の募集代理人の行う募集活動が適切に行われていることを把握している。	4 → 4	入学前の書類等の不備が多かったり期限を守れない機関とは提携を行わないようにしています。また、入学希望者本人の面接時に学費、就学期間をはじめとした学校情報が正しく理解しているか確認している。	募集代理人(送出し機関)の情報をリスト化しているが、内容が薄い。	見やすく管理しやすいリストを作成する。			
1) 入学者の選考に関し、学習能力、勉学意欲、経費支弁能力、日本語能力等について根拠資料で確認する等、適切な方法により確認している。	4 → 4	学習能力は最終学歴の成績証明書、勉学意欲は志望 理由書、経費支弁能力は支弁者の関連書類、日本語能 力は公的試験結果を提出させ、確認している。					
2) 入学者の選考に当たっては、学校関係者(職員等)が面接等を行うよう努めている。	4 → 4	通常教員2名でオンライン面接を行っている。 場合によっては英語ができる職員に通訳として同席させ ている。	現状、現地ではなくZOOMでの面接になるため、学生の能力、意欲をより正確に把握するために、入試時の内容を工夫する必要がある。	質問項目、合否の基準を見直し、リスト化して管理する。			
4 納付金							
1) 入学検定料、入学金、授業料その他納付金の金額、納付時期、納付方法、及び学費以外に入学後必要な費用を募集要項等に明記している。	4 → 4	入学検定料、入学金、授業料等の金額、納付時期、納付方法は募集要項に明記している。	学費以外に必要な費用については、「学生活動費」として募集要項に記載して事前に徴収している。				
2) 学費返還規程を定め公開している。	4 → 4	募集要項に、大使館からビザが発給されなかった場合 の返還について記載している。					
3)上記1及び2について入学志願者、在籍者及びその経費支弁者の理解できる言語で情報公開に努めている。	4 → 4	募集要項を、日本語、ベトナム語、英語で作成している。	日本語、ベトナム語、英語の3パターンしかない。	できるだけ、母語での標記で作成できるように勤める。			
5 学生支援							
1) 日本社会を理解し、適応するための取組みを行っている。	4 → 4	入学時、日本社会での交通規則、飲酒・喫煙等に関する法律事項、災害時対応についてオリエンテーションを 行っている。		入学時だけでは理解できていない場合もあり、また、時間とともに忘れてしまうことから、定期的に伝えている。			

2 金原語書を記載していている。				7	
3 日本人の各権会権のあったが全会の対応を定めている。 4 - 4 まから、山田園はいる情でないが、できた。	2) 進路指導を適切に行っている。	4 → 4	入学時から進路希望調査を行い、希望に沿う進路を提 案している。	第一希望に進学できないケースが多い。	
(4) 人事性上の製造品でいて学生への構造、技術等を開始的に行っている。 4 - 4 概念を表示の表示がいていまった。 2 他無金数でついておりまたがある。 2 他表しておりまたがある。 2 他表しておりまたがある。 2 他表しておりまたがある。 2 他表していていまたがある。 2 他表していていまたがある。 2 他表していていまたがある。 2 他表していていまたがある。 2 他をおしていていまたがある。 2 他をおしていていまたする。 2 他をおしていていまたがある。 2 他の表しましていていまたがある。 2 他の表しましていていまたがある。 2 他の表しましていていまたがある。 2 他の表しましていていまたがある。 2 から表しましていていまたがある。 2 から表しましていていまたがある。 2 から表しましていていまたがある。 2 から表しましていまたましている。 2 から表しましている。 2 から表しましていていまたましたいまたましている。 2 から表しましましましていていまたいまたましている。 2 から表しましましましましている。 2 から表しましましましましている。 2 から表しましましましましている。 2 から表しましましましている。 2 から表しましましましましている。 2 から表しましましましましましましている。 2 から表しましましましましましましている。 2 から表しましましましましましましましましましましましましている。	3) 重篤な疾病や傷害のあった場合の対応を定めている。	4 → 4	基本的には疾病に合わせて医療機関を定めているの		
6 不具質作業、業件が活動に対しては、別に一会は特別があるとなり、おお書きを発生されているの影響がを構造している。	4) 入管法上の留意点について学生への伝達、指導等を定期的に行っている。	4 → 4	程、出席率等についてオリエンテーションを行っている。		
1) 検索、手件教育、更付教育及び非常教育の資格内容を報答に変めている。 4 - 4 図内分りにより現場にしている。 元本であの養養内容は理能している。 受力がによっては研修会の情報を互いた共和し適宜を 加工いる。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5) 不法残留者、資格外活動違反者、犯罪関与者等を発生させないための取組みを継続的に行っている。	4 → 4	る。資格外活動については、週に一度勤務状況を報告 させている。普段と違った様子である場合には聞き取り		
公表、主要状態・一般の関係を受けます。	6 教員				
2	1) 校長、主任教員、専任教員及び非常勤教員の職務内容を明確に定めている。	4 → 4	役割分掌により明確にしている。		
7 教育活動 1) 理念・後言目側に合致したコースを発素し、カリキュラムを体系的に程度している。 3 → 3	2) 教職員の教育力及び支援力強化のための研修等を実施すると共に、他機関の実施する研修会等への参加を促している。	3 → 3		情報自体が少ない。	
1) 理念・教育目標に合製したコースを深度し、カリキュラムを体系的に偏成している。 3 - 3 カリキュラムについては小項目的な部分は塩年マイナー 常文の作用にあった授業を行うためにフラス 育工を研究しているが、完成形には窓口でない。 2 - 3 カ学後に試験を行いたりスス 有成を行いていが、教育数がそれに対位でない。 2 - 3 カ学後に試験を行いたりスス 有成を行いていが、教育数が 2 かない。 2 - 3 カ学後に試験を行いたりスス 有成を行いているが、分割でき 2 - 3 が表しから、発動を見いまったり、かない。 3 - 3 ガーネス には活すの余格を創業し、適切なクラス 類に限力があるため、全てはない。 3 表自の能力、経験等を創業し、適切な教育配置をしている。 4 - 3 授業においては終力、経験等の制して記載しているが、教育数に実施が向い、同じは指すの余格を得なせたい。 4 - 4 タクラスごとに授業記録業に記述し存けている。 4 - 4 タクラスごとに授業記録業に記述し存けている。 5 建築度、到速度の測定と評価を実施期間中に適切に行い、その結果を的確に学生に伝えている。 4 - 4 タクラスごとに授業記録業に記述し存けている。 4 - 4 タクラスごとに授業記録業に記述し存けている。 5 提案に対した授業主理は応援している。 4 - 4 タクラスごとに授業記録業に記述し存けている。 5 提案に対した授業主理なが関係に対している。 4 - 4 のカステストを行い、結果を学生に伝えている。 5 提案に対した授業を選集的的評価を実施期間中に適切に行い、その結果を的確に学生に伝えている。 5 提案に対して授業記録を開催している。 5 提案に対した授業記録を開催と関係に対している。 5 提案に表した授業記録を開催と関係に対している。 5 提案に対した授業記録を開催と関係に対している。 5 提案に対した授業記録を開催とし、教育活動をの課題に対している。 5 提案に対している。 5 提案に対している。 5 提案に対している。 5 規案に対している。 5 規定があり換索がされている。 5 規定が関係に対している。 5 規定が対してはない、また、学内での人権に対している。 5 規定が関係に対している。 5 規定が関係に対している。 5 規定が関係に対してはないが、非常に対してはないが、非常に対してはない。 5 規定が関係に対してはないが、非常に対してはない。 5 規定が関係を関係に対してはない。 5 規定が関係を関係に対してはない。 5 規定が関係を関係に対している。 5 対定が対してはない。 5 規定が関係と対している。 5 対策が関係に対してはないが、 5 規定が関係に対してはないが、 5 規定が関係を関係に対している。 5 対域に対してはないが、 5 規定が関係に対してはないが、 5 規定が関係を関係に対してはないが、 5 規定が関係に対します。 5 対域に対してはないが、 5 規定が関係に対している。 5 対域に対してはないが、 5 規定が関係に対してはないが、 5 規定が関係に対しなないが、 5 規定が関係に対している。 5 対域に対してはないが、 5 規定が関係に対しないが、 5 規定が対していが、 5 規定が関係に対しないが、 5 規定が対しているが、 5 規定が対している。 5 対域に対してはないが、 5 規定が対している。 5 対域に対してはないが、 5 規定が対しないが、 5 規定が対しないが、 5 規定が、 5 規定	3) 教員評価を適切に行っている。	4 → 4			
1) 理念・教育目標に合致したコースを設定し、カリキュラムを体系的に報感している。	7 教育活動				
2) 授業開始前までに学習者の日本語能力を試験等で判定し、適切なりラス領成を行っている。	1) 理念・教育目標に合致したコースを設定し、カリキュラムを体系的に編成している。	3 → 3		編成を行いたいが、教員数がそれに対応でき	習内容、到達目標を明確にし、新規カ
# 3 教員数に余裕がないため個々の担当授業数が多い。 には老干の余裕を持たせたい。 教員数を増やす。 教員を記録簿等を備え、実施した授業を正確に記録しないる。 4 → 4 日々の小テスト、月に一度ほどの中テスト、N5、N4修育時の大テストを行い、結果を学生に伝えている。 教育活動金製の振り返りは行っているが、評事は「投業評価」の方法などについて、教員間で振り返りを行っている。 まずは「投業評価」の方法などについて、教員間で振り返りを行っている。 おきによって、教員間で振り返りを行っているが、非常動に対しては不十分である。 4 → 4 照度、換気、遮音とも十分である。 4 → 4 解度、換気、遮音とも十分である。 4 → 4 解度、換気、遮音とも十分である。 4 → 4 解度、換気、遮音とも十分である。 4 → 4 は余の基準どおり備えている。 4 → 4 は余の基準とおり備えている。 4 → 4 は余の基準と表しなる。 4 → 4 は余の基準と	2) 授業開始前までに学習者の日本語能力を試験等で判定し、適切なクラス編成を行っている。	4 → 3		いない。	講師を採用し、学生の能力にあったクラス編成(クラス数)を行えるように勤
 5) 理解度、到達度の測定と評価を実施期間中に適切に行い、その結果を的確に学生に伝えている。 4 → 4 時のカテスト、月に一度ほどの中テスト、N5、N4修了時の大テストを行い、結果を学生に伝えている。 6) 授業評価を含む教育活動の評価を定期的に行っている。 8 教育施設 4 → 4 照度、換気、遮音とも十分である。 4 → 4 原度、換気、遮音とも十分である。 2) 授業時間外に自習できる部屋の確保に努めている。 4 → 4 法令の基準どおり備えている。 4 → 4 法令の基準どおり備えている。 	3) 教員の能力、経験等を勘案し、適切な教員配置をしている。	4 → 3			
特の大テストを行い、結果を学生に伝えている。	4) 授業記録簿等を備え、実施した授業を正確に記録している。	4 → 4	各クラスごとに授業記録簿に記録し保存している。		
8 接業評価を含む教育活動の評価を定期的に行っている。 3 → 3 年に一度分科会を開催し、教員間で振り返りを行ってい。価は行えていない、また、学内での共有は行っていると表 教育施設 8 教育施設 1) 教室内は十分な照度があり換気がされていると共に、語学教育に必要な遮音がなされている。 4 → 4 照度、換気、遮音とも十分である。 2) 接業時間外に自習できる部屋の確保に努めている。 4 → 4 専用ではないが自習できる教室は確保できている。 3 → 3 年に一度分科会を開催し、教員間で振り返りを行ってい。価は行えていない、また、学内での共有は行って、教員間で議論の場をできるだけ設け、教育活動の評価方法について議論する。 4 → 4 解度、換気、遮音とも十分である。 4 → 4 基令の基準どおり備えている。 3 → 3 年に一度分科会を開催し、教員間で振り返りを行ってい。価は行えていない、また、学内での共有は行って、教員間で議論の場をできるだけ設け、教育活動の評価方法について議論する。 4 → 4 解度、換気、遮音とも十分である。 4 → 4 基令の基準どおり備えている。	5) 理解度、到達度の測定と評価を実施期間中に適切に行い、その結果を的確に学生に伝えている。	4 → 4			
8 教育施設 1) 教室内は十分な照度があり換気がされていると共に、語学教育に必要な遮音がなされている。	6) 授業評価を含む教育活動の評価を定期的に行っている。	3 → 3	7	価は行えていない。また、学内での共有は行	て、教員間で議論の場をできるだけ設け、教育活動の評価方法について議
2) 授業時間外に自習できる部屋の確保に努めている。 4 → 4 専用ではないが自習できる教室は確保できている。 3) 法令上必要な設備等を備えている。 4 → 4 法令の基準どおり備えている。	8 教育施設				
2) 投業時間外に自省できる部屋の確保に努めている。	1) 教室内は十分な照度があり換気がされていると共に、語学教育に必要な遮音がなされている。	4 → 4	照度、換気、遮音とも十分である。		
	2) 授業時間外に自習できる部屋の確保に努めている。	4 → 4	専用ではないが自習できる教室は確保できている。		
	3) 法令上必要な設備等を備えている。	4 → 4	法令の基準どおり備えている。		

1) 対象となる学生全員が国民健康保険に加入している。	4 → 4	全員入学時に加入している。ビザ更新の際には入管に 保険証の写しを提出している。				
2) 感染症発生時の措置を定めている。	4 → 4	命令系統に沿って措置を取ることとしている。				
3) 気象警報発令時の措置、災害発生時の避難方法等を定め、教職員及び学生に周知している。	4 → 4	定めがあり、入学時には避難訓練等も行っている。				
10 法令の遵守等						
1) 法令遵守に関する担当者を定めている。	4 → 4	校長、部長、学科長のもと、主任教員が担当する。				
2) 教職員のコンプライアンス意識を高めるための取組みを行っている。	4 → 4	行っている。				
3) 個人情報保護のための対策をとっている。	3 → 4	在留資格認定証明書交付申請時の書類や学籍簿・アルバイト就労状況等は、鍵のかかるキャビネットに保管している。				
4) 入国管理局等、関係官庁等への届出、報告を遅滞なく行っている。	3 → 3	教職員の変更、学費の変更等を行っている。届出義務 はないが、届出が求められている在籍者報告について 報告を行っている。		報告すべき事項を一覧にまとめておき、それが発生した際には速やかに届出、報告を行う。		